

# 森林病虫害等防除事業

## 松くい虫発生予察事業(環境森林部森林保全室執行委任)

辻井貴弘

2004年4月16日に伊勢市東豊浜町、同月21日にいなべ市楚原字留尻の山林から、マツノマダラカミキリの寄生木を採取し、三重県科学技術振興センター林業研究部構内の網室に搬入した。採取地の状況は表-1のとおりである。構内でのマツノマダラカミキリ幼虫の生育状況を把握するため、割材調査を成虫が脱出するまで行った。成虫の脱出消長調査は7月中旬まで実施し、脱出状況は表-2のとおりであった。

表-1. 採取場所の概況

場 所	標高 (m)	方 位	樹 種	林齡 (年生)	成立本数 (本/ha)
いなべ市楚原字留尻	110	—	アカマツ	28	1,000
伊勢市東豊浜町	1	—	クロマツ	28	2,000

表-2. マツノマダラカミキリの発育状況と脱出状況

調査地	蛹化初認	50%蛹化	脱出初認	5%脱出	10%脱出	50%脱出	脱出終了日
いなべ市	5/10	5/10	5/28	5/31	6/2	6/14	7/6
伊勢市	5/10	5/14	5/27	5/28	5/31	6/14	7/5

脱出成虫数 いなべ市：52頭、伊勢市：48頭